

△▲△冬山・雪山シリーズ 第5回「白毛門」△▲△

(報告) F 澤じ

◎日程：2019年4月7日(日)

◎メンバー：F野(L)、F澤じ(SL)、S藤み、I上、M山

会山行(幹事：F野さん)雪山シリーズ。白毛門は「谷川岳の展望台」と聞いており、この季節の雪の谷川岳をぜひ眺めてみたいと思い参加させていただきました。

土曜夜、少し遅くなり7:00過ぎに谷川岳ロープウェイの山麓駐車場で合流。久しぶりの顔合わせ。会話にも花が咲き、S藤さんのお手製「ゆず大根の酢漬け」がこれまた美味しかったです。魚沼限定販売の「魚沼で候」の一升瓶も半分空いた。いろいろな晩ご飯、ごちそうさまでした。

翌朝は7時前に車を出して土合橋の脇に駐車。前回2月下旬の雪上研修会の時よりも、積雪の厚みがぐっと減っており春を実感しました。薄曇りの中、リーダー先頭で出発します。

しばらくアイゼンは着けず、美しいブナ林を登ります。



(美しいブナの森)



(雪解け区間も)

尾根伝いにずっと登り調子で、次第に高度を上げ、左手の樹木の切れ間から、谷川岳が見えました。ど迫力の雪の岩壁、朝の太陽に照らされてすばらしい。ロープウェイとスキー場も小さく見えます。大きな沢が3本、高い位置に雪崩の形跡も見えます。だんだん天気も良くなってきて、青空にテンションが上がります。途中でアイゼンを付けて快調に登る。

小ピーク「松の木沢の頭」に到着すると、我らの目指す白毛門の頂上が見えました。左手には谷川岳がより近く見えている。



(前傾姿勢)



(↑松の木沢の頭にて)

(谷川岳がダイナミック⇒)



F野さんとS藤さんは、ここで十分なので引き返す、とのこと。少し残念ですが、この先は私がリーダーを代わって、I上さん、M山さん、3人パーティーでさらに進みます。

雪庇に注意しながら尾根を1時間ほど登り、最後のクサリの難所をクリアして、無事に頂上に到着。



(白毛門、登頂！！)



(北側には笠ヶ岳)

北の方角には笠ヶ岳が見えている。絶景を眺め、写真を撮って、頂上で30分を過ごした。

もう13:30です。F野さん、S藤さんを待たせてはいけない、さて下山開始です。気温が上がっていて雪が緩んで滑りやすい。

大斜面を少しお尻で滑れば楽かと思ったが、止まらなくなつて危い。着実に歩くしかない。3時間半かかってやっと車に戻りました。

骨がある登山でしたが、迫力の谷川岳、絶景に大満足でした。お疲れ様でした。

《コースタイム》 登り5時間40分、降り3時間35分

7:10 土合橋ー7:20 登山口ー11:30 松の木沢の頭ー12:50 白毛門頂上

ー13:25 下山開始ー17:00 登山口帰着



(さて下山です) (了)